

2025年度 理学研究科数理科学専攻 修士論文発表会の注意点

- 修士論文発表会は修士課程修了のための最終審査です。発表者は万全を期して厳粛な態度で臨んでください。
- 日程は2026年1月26日（月）27日（火）、会場は12号館の106号室です。（プログラムは別途参照）
- 発表時間は一人15分です。はじめに司会の先生が名前と論文題名を読み上げます。発表開始から10分経ったところでベルが一度鳴り、15分でベルが二度鳴ったところで発表を打ち切ります。その後5分程度の質疑応答を行います。
- 会場には発表スライド用のPCを一台こちらで用意します。もし自分のPCを使いたい場合は持参してください。こちらで用意したPCを使用する場合は発表スライドのファイルをUSBメモリに入れて持参してください。
- 自分のPCを使用する場合は以下の時間帯に会場で動作確認を行なってください。混雑する可能性もあるので時間に余裕を持って行なってください。
 - － 1月26日：8:50～9:00, 10:20～10:30, 13:40～14:00, 14:30～14:40, 16:00～16:05
 - － 1月27日：9:15～9:25, 10:20～10:30, 13:00～13:10, 14:30～14:40, 16:00～16:10
- こちらで指し棒とレーザーポインターを用意します。もし自分のものが使いやすいいという場合はご持参ください。
- 自分の発表以外の出席は自由です。発表中は静かに会場の入退室を行なってください。また会場の外でも静粛にしてください。
- 発表会当日は院生室と併せて8号館6階610号室を控室として使用できます。
- 発表会当日に会場配布する資料を作成するので、理学部教務係に提出した修士論文の要旨をkibacoの「課題」に提出してください。**提出の締め切りは1月21日（水）23:55 厳守**とします。
- 不測の事態に備え、控え用に発表スライドのpdfファイルをkibacoの「課題」に提出してください。**提出の締め切りは1月24日（土）23:55 厳守**とします。
- 日本数学会のデータ収集のため、論文執筆者名、論文タイトルをオンラインフォームから入力してもらいます。忘れることのないようご協力をお願いします。なおオンラインフォームについては、別途お知らせします。

2025年度 理学研究科数理科学専攻 3月修了予定 修士論文発表会プログラム

12号館 106教室

- 1月26日 9:15–10:30
 - 稲川 佳汰（内山研）UOV に対する Kipnis-Shamir 攻撃と特異点攻撃の関係について
 - 関崎 洸也（内山研）イデアル格子を用いた準同型暗号方式について
 - 木竜 寛斗（内山研）円分整数を用いた関数の衝突困難性について
- 1月26日 10:45–12:00
 - 遠山 竣也（横山研） \mathbb{Q}_p 上良い還元をもつ楕円曲線のねじれ群について
 - 平瀬 大樹（横山研）デジタル署名 ModFalcon における Toom-Cook 法の実装と速度評価
 - 市川 琢朗（横山研）デジタル署名 Falcon における高速フーリエ変換の実装比較
- 1月26日 14:45–16:00
 - 五味 龍聖（石谷研）パターンブロック法を用いた乱数生成法について：1次元での適用例
 - 賀川 敦也（石谷研）パターンブロック法を用いた乱数生成法について：2次元での適用例
 - 岸田 大樹（石谷研）Newton-Páde 近似を用いた2変数関数の近似計算における注意点
- 1月26日 16:15–17:30
 - 齋藤 敦（上原研）擬斉次多項式の定める超曲面特異点について
 - 中川 幹太（小林研） $\mathbb{C}P^3$ の1点ブローアップの導来圏の強例外生成系に対応するラグランジュ切断
 - 児玉 聖史（徳永研）6次 Superelliptic curve のねじれ因子と Zariski 多重組について

=====
- 1月27日 9:30–10:20
 - 清水 柚太（内田研）Deuring 対応と KLPT アルゴリズムについて
 - 両角 祥也（内田研）代数体における BSD 予想の数値的検証
- 1月27日 10:35–11:50
 - 内山 翔太（黒田研）標数3の体上の4変数多項式環のある $\mathbb{Z}/3\mathbb{Z}$ 不変部分環の生成元の個数
 - 韓 振楓（深谷研）フィルトレーションにおける帰納的次元と被覆次元について
 - 曹 咏杰（深谷研）部分空間に対する LS カテゴリーと連結性

● 1月27日 13:15–14:30

- 井澤 優斗（横田研）反復トーラス結び目の $SU(2)$ 表現に伴うねじれアレキサンダー多項式
- サバウ バシレミルチャ（酒井研）5次元ミンコフスキー空間内の対角化不可能な形作用素をもつ二重保存的ローレンツ超曲面
- 朝木 香帆（酒井研）3次元ハイゼンベルク群内の極小曲面のワイエルシュトラス型の表現公式について

● 1月27日 14:45–16:00

- 石川 尚希（倉田研）コンパクトメトリックグラフ上での Dirichlet 固有値最適化問題
- 下地 悠樹（倉田研）コンパクトメトリックグラフ上でのロジスティック方程式に付随する Neumann 最適化問題
- 山本 大地（関研）完全放物型誘引忌避走化性方程式の解の漸近挙動について

● 1月27日 16:15–17:05

- 浦田 桃（下條研）Hamilton-Jacobi 方程式における粘性解理論の入門
- 森本 晋（下條研）動的境界条件下の Cahn-Hilliard 方程式に対する一次精度スキーム